

# 株式会社鈴木工務店

## SDGsの取組

取組・活動内容	株式会社鈴木工務店は、1945年に旧鳳来町にて創業し地場工務店として新城市を中心に、自社職人による家づくりを行ってきました。 自社職人の技術を活かした家づくりにこだわる一方で、全棟で耐震等級3の公的認定取得、ZEH基準をクリアする高断熱性能を有する住まいを推進しています。また、「幸せな家づくりのためには、まず自社社員が幸せであること」という想いの基、社員が笑顔で暮らせる環境づくりに務めています。		
	目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
	経済 8, 9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自社職人による施工を継続し、社内にて職人技術を伝承し能力を向上</li> <li>・ 定年制を設けず高齢でも雇用を継続し、培った職人技術を活かして職務に従事</li> </ul>	全職人によるミーティングを月1回開催。 無定年制度を2030年まで継続。
	社会 3, 10, 11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 耐震等級3の公的認定取得にて安心して暮らせる住まいを提供</li> <li>・ 社員の健康管理、現場の安全管理、ハラスメント禁止の徹底を行い、働きやすい職場環境を整備</li> </ul>	2030年まで新築住宅の100%にて耐震等級3の公的認定を取得。 全社員の年1回の健康診断、毎朝の社内KY活動の実施。
環境 7, 13, 15	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地球温暖化対策のため、ZEH基準をクリアする高断熱住宅の推進</li> <li>・ 作業場から出るおがくずや端材を地域住民に無料配布し利活用</li> </ul>	2030年まで新築住宅の100%を高断熱住宅仕様にて建築。	